

## 三菱グラフィックオペレーションターミナル テクニカルニュース [ 1/22 ]

[ 発行番号 ] 姫テ - シ - 0137C

[ 表 題 ] GOT1000 シリーズから GOT2000 シリーズへの置き換えのご案内と注意事項 (GT10 モデル ⇒ GT21 モデル)

[ 発 行 ] 2014 年 11 月 (2016 年 8 月改定 C 版)

[ 適用機種 ] GT2105, GT2104, GT2103, GT105 □, GT104 □, GT1030, GT1020 モデル

---

三菱グラフィックオペレーションターミナル (GOT) に格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当社では皆様にご愛顧いただいております GOT1000 シリーズの後継機種といたしまして、機能・性能とも充実した新シリーズ GOT2000 シリーズを 2013 年 9 月より発売しております。一段と飛躍した新機能の数々を体感いただくために、ぜひ GOT2000 シリーズへの置き換えをご検討ください。

### 目 次

1. お客様へのお願い	2
2. 置き換え推奨機種	2
3. ハードウェア仕様比較	3
4. ソフトウェア仕様比較	11
5. 外形寸法比較	15
6. パネルカット寸法比較	18
7. 製品取付け間隔	19
8. プロジェクトデータ置き換え時の注意事項	20
9. その他	20

## 1. お客様へのお願い

当社では皆様にご愛顧いただいておりますGOT1000シリーズの後継機種といたしまして、機能・性能とも充実した新シリーズGOT2000シリーズを2013年9月より発売しております。一段と飛躍した新機能の数々を体感いただくために、ぜひGOT2000シリーズへの置き換えをご検討ください。

置き換えに対応する機種は、下記2章の「置き換え推奨機種」を参照してください。

## 2. 置き換え推奨機種

お客様のシステムでのご使用状態によっては、推奨機種以外の選択も可能となる場合もありますので、既存システムの仕様をご確認いただいたうえで機種選択いただきますようお願いいたします。なお、置き換え時には「GOT2000シリーズ本体取扱説明書（ハードウェア編）SH-081186」を参照してください。

### GT105□→GT2105-Q置き換え機種一覧

使用している機種 (GOT1000シリーズ)	置き換え推奨機種 (GOT2000シリーズ)	パネルカット 互換性	使用する アタッチメント	ケーブル互換性	使用する 変換ケーブル
GT1055-QSBD	GT2105-QTBDS	○	不要	○	不要
GT1050-QBBD	GT2105-QMBDS				

### GT104□→GT2104-R置き換え機種一覧

使用している機種 (GOT1000シリーズ)	置き換え推奨機種 (GOT2000シリーズ)	パネルカット 互換性	使用する アタッチメント	ケーブル互換性	使用する 変換ケーブル
GT1045-QSBD	GT2104-RTBD	× (130×103→118×92)	GT21-04RATT-40	×	GT10-C02H-9SC (RS-422/485)
GT1040-QBBD					

### GT1030→GT2104-P置き換え機種一覧

使用している機種 (GOT1000シリーズ)	置き換え推奨機種 (GOT2000シリーズ)	パネルカット 互換性	使用する アタッチメント	ケーブル互換性	使用する 変換ケーブル
GT1030-HBD GT1030-HWD GT1030-HBDW GT1030-HWDW	GT2104-PMBDS	○	不要	○	不要
GT1030-HBD2 GT1030-HWD2 GT1030-HBDW2 GT1030-HWDW2	GT2104-PMBDS2	○	不要	○	不要
GT1030-HBL GT1030-HWL GT1030-HBLW GT1030-HWLW	GT2104-PMBLS	○	不要	○	不要

### GT1020→GT2103-P置き換え機種一覧

使用している機種 (GOT1000シリーズ)	置き換え推奨機種 (GOT2000シリーズ)	パネルカット 互換性	使用する アタッチメント	ケーブル互換性	使用する 変換ケーブル
GT1020-LBD GT1020-LWD GT1020-LBDW GT1020-LWDW	GT2103-PMBDS	○	不要	○	不要
GT1020-LBD2 GT1020-LWD2 GT1020-LBDW2 GT1020-LWDW2	GT2103-PMBDS2	○	不要	○	不要
GT1020-LBL GT1020-LWL GT1020-LBLW GT1020-LWLW	GT2103-PMBLS	○	不要	○	不要

3.ハードウェア仕様比較

3.1. GT105□-Q□BDとGT2105-Q□BDSとの比較

■：置き換え時の変更なし

項目	使用している機種		置き換え推奨機種		
	GT1055-QSBD	GT1050-QBBD	GT2105-QTBDS	GT2105-QMBDS	
適合する規格	CE(EMC), UL/cUL, KC		←		
表示部	種類	STNカラー液晶	STNモノクロ(白/青)液晶	TFTカラー液晶	TFTモノクロ(白/黒)液晶
	画面サイズ	5.7型		←	
	解像度	320×240[ドット]		←	
	表示サイズ	115(W)×86(H)[mm]		←	
	表示文字数	16ドット標準フォント時：20字×15行(全角) 12ドット標準フォント時：26字×20行(全角)		←	
	表示色	256色	モノクロ(白/黒)16階調	65536色	モノクロ(白/黒)32階調
	視野角	左右各50度, 上50度, 下70度 (横表示時ハードウェアバージョンL以降)	左右各45度, 上20度, 下40度 (横表示時)	非公開	
	コントラスト調整	16段階調整		-	
	液晶単体輝度	380[cd/m <sup>2</sup> ]	300[cd/m <sup>2</sup> ]	非公開	
	輝度調整	-		32段階調整	
	寿命	約50000時間 (使用周囲温度：25°Cでコントラストが1/5となる時間)		-	
	登録可能最大画面数	1024画面		2048画面	
	バックライト	色	冷陰極管(交換不可)		LED(交換不可)
機能		バックライトOFF スクリーンセーブ時間の設定可		←	
寿命		約75000時間 (周囲温度25°Cで表示輝度が50%となる時間)	約54000時間 (周囲温度25°Cで表示輝度が50%となる時間)	約65000時間 (周囲温度25°Cで表示輝度が50%となる時間)	
タッチパネル	方式	マトリクス抵抗膜式		アナログ抵抗膜式	
	タッチキー数	最大50個/1画面(ウィンドウ画面を含みます)		最大100個/1画面(ウィンドウ画面を含みます)	
	キーサイズ	最小16×16ドット(1キーあたり)		最小2×2ドット(1キーあたり)	
	同時押し点数	最大2点		不可	
メモリ	寿命	100万回以上(操作力0.98[N]以下)		←	
	ユーザメモリ	内蔵フラッシュメモリ3Mバイト以下		内蔵フラッシュメモリ9Mバイト以下	
バッテリー	寿命(書込み回数)	10万回		←	
	種類	GT11-50BAT形リチウムバッテリー		←	
内蔵インタフェース	RS-422/485	仕様	1ch コネクタ形状：Dサブ9ピン(メス) 用途：シーケンサ通信		←
		ケーブル	GT01-C30R4-8Pなど		←
	RS-232	仕様	1ch コネクタ形状：Dサブ9ピン(オス) 用途：パソコン接続用, シーケンサ通信用, バーコードリーダ接続用, シリアルプリンタ接続用		1ch コネクタ形状：Dサブ9ピン(オス) 用途：パソコン接続用 <sup>※1</sup> , シーケンサ通信用, バーコードリーダ接続用, シリアルプリンタ接続用
		ケーブル	GT01-C30R2-6Pなど		←
	USB(デバイス)	1ch, 最大転送速度：Full-Speed 12Mbps コネクタ形状：USB Mini-B(背面) 用途：パソコン接続用		1ch, 最大転送速度：Full-Speed 12Mbps コネクタ形状：USB Mini-B(前面) 用途：パソコン接続用	
	メモリローダ	別売GT10-50FMB		別売SDカード(SDHC対応(最大32GB))	
	ブザー出力	単音色(長/短/無の調整可)		←	
POWER LED	発光色：2色(緑色, 橙色)		発光色：2色(青色, 橙色)		
保護構造	IP67F相当(前面部)		←		
外形寸法	164(W)×135(H)×56(D)[mm]		←		
パネルカット寸法	153(W)×121(H)[mm]		←		
質量(取付け金具を除く)	0.7kg		←		
対応ソフトウェアパッケージ	GT Designer3 Version 1.00A以降 GT Designer2 Version 2.84N以降		GT Works3 plus Version1.144A以降		
取付け方向	横置きまたは縦置き		←		
取付け時の盤内必要寸法	P18参照		P18参照		
取付け位置	P19参照		P19参照		
消費電力	バックライトON時	9.84W以下	9.36W以下	4.5W以下	2.9W以下
	バックライトOFF時	4.32W以下	4.32W以下	2.2W以下	2.2W以下
OS	出荷時インストール済み		お客様でインストール		

※1 FAトランスベアレント機能のみ対応。(パッケージデータの書き込み等是非対応)

3.2. GT104□-Q□BD と GT2104-RTBD との比較

■：置き換え時の変更なし

項目	使用している機種		置き換え推奨機種	
	GT1045-QSBD	GT1040-QBBD	GT2104-RTBD	
適合する規格	CE(EMC), UL/cUL, KC		←	
表示部	種類	STNカラー液晶	STNモノクロ(白/青)液晶	TFTカラー液晶
	画面サイズ	4.7型		4.3型Wide
	解像度	320×240[ドット]		480×272[ドット]
	表示サイズ	96(W)×72(H)[mm]		95.0(W)×53.8(H)[mm]
	表示文字数	16ドット標準フォント時：20字×15行(全角) 12ドット標準フォント時：26字×20行(全角)		16ドット標準フォント時：30字×17行(全角) 12ドット標準フォント時：40字×22行(全角)
	表示色	256色	モノクロ(白/青)16階調	65536色
	視野角	左右各50度, 上40度, 下70度 (横表示時)	左右各45度, 上20度, 下40度 (横表示時)	非公開
	コントラスト調整	16段階調整		←
	液晶単体輝度	150[cd/m <sup>2</sup> ]	300[cd/m <sup>2</sup> ]	非公開
	輝度調整	←		32段階調整
	寿命	約50000時間 (使用周囲温度：25°Cでコントラストが1/5となる時間)		←
	登録可能最大画面数	1024画面		2048画面
バックライト	色	LED(交換不可)		←
	機能	バックライトOFF スクリーンセーブ時間の設定可		←
	寿命	←		約50000時間 (周囲温度25°Cで表示輝度が50%となる時間)
タッチパネル	方式	マトリクス抵抗膜式		アナログ抵抗膜式
	タッチキー数	最大50個/1画面(ウィンドウ画面を含みます)		最大100個/1画面(ウィンドウ画面を含みます)
	キーサイズ	最小16×16ドット(1キーあたり)		最小2×2ドット(1キーあたり)
	同時押し点数	最大2点		不可
メモリ	ユーザメモリ	内蔵フラッシュメモリ3Mバイト以下		内蔵フラッシュメモリ9Mバイト以下
	寿命(書込み回数)	10万回		←
バッテリー	種類	GT11-50BAT 形リチウムバッテリー		←
	寿命	約5年(周囲温度25°C)		←
内蔵インタフェース	RS-422/485(側面)	仕様	1ch コネクタ形状：Dサブ9ピン(メス) 用途：シーケンサ通信用	1ch コネクタ形状：コネクタ端子台9ピン 用途：シーケンサ通信用
		ケーブル	GT01-C30R4-8Pなど	GT10-C02H-9SC + GT01-C30R4-8Pなど GT10-C30R4-8PCなど
	RS-232	仕様	1ch コネクタ形状：Dサブ9ピン(オス)(側面) 用途：パソコン接続用, シーケンサ通信用, バーコードリーダ接続用, シリアルプリンタ接続用	1ch コネクタ形状：コネクタ端子台9ピン(背面) 用途：パソコン接続用 <sup>*1</sup> , シーケンサ通信用, バーコードリーダ接続用, シリアルプリンタ接続用
		ケーブル	GT01-C30R2-6Pなど	GT10-C30R2-6Pなど
	Ethernet	仕様	なし	1ch(10BASE-T/100BASE-TX) コネクタ形状：RJ-45(モジュージャック) 用途：パソコン接続用, シーケンサ通信用
	USB(デバイス)	仕様	1ch, 最大転送速度：Full-Speed 12Mbps コネクタ形状：USB Mini-B(背面) 用途：パソコン接続用	←
	メモリローダ	仕様	別売GT10-50FMB	別売SDカード(SDHC対応(最大32GB))
	ブザー出力	仕様	単音色(長/短/無の調整可)	←
	POWER LED	仕様	なし	←
	保護構造	仕様	IP67F相当(前面部)	←
外形寸法	寸法	139(W)×112(H)×41(D)[mm]	128(W)×102(H)×40(D)[mm]	
パネルカット寸法	寸法	130(W)×103(H)[mm]	118(W)×92(H)[mm]	
質量(取付け金具を除く)	質量	0.45kg	0.4kg	
対応ソフトウェアパッケージ	対応ソフトウェア	GT Designer3 Version 1.00A以降 GT Designer2 Version 2.85P以降	GT Works3 plus Version1.122C以降	
取付け方向	取付け方向	横置きまたは縦置き		
取付け時の盤内必要寸法	取付け位置	P18参照	P18参照	
	取付け位置	P19参照	P19参照	
消費電力	バックライトON時	3.6W以下	4.4W以下	
	バックライトOFF時	2.9W以下	2.9W以下	
OS	OS	出荷時インストール済み		
		お客様でインストール		

\*1 FAトランスベアレント機能のみ対応。(パッケージデータの書き込み等是非対応)

3.3. GT1030-HBD(W)とGT2104-PMBDSとの比較

■：置き換え時の変更なし

項目	使用している機種		置き換え推奨機種	
	GT1030-HBD	GT1030-HBDW	GT2104-PMBDS	
適合する規格	CE(EMC), UL/cUL, KC		←	
表示部	種類	STNモノクロ(白/黒)液晶		
	画面サイズ	4.5型		
	解像度	288×96[ドット]		
	表示サイズ	109.42(W)×35.98(H)[mm]		
	表示文字数	16ドット標準フォント時：18字×6行(全角) 12ドット標準フォント時：24字×8行(全角)		
	表示色	モノクロ(白/黒)		
	視野角	左右各30度, 上20度, 下30度(横表示時)		
	コントラスト調整	16段階調整		
	液晶単体輝度	200[cd/m <sup>2</sup> ](緑色時)	500[cd/m <sup>2</sup> ](白色時)	非公開
	輝度調整	8段階調整		
	寿命	約50000時間 (使用周囲温度25°Cでコントラストが1/5となる時間)		
	登録可能最大画面数	1024画面		
	バックライト	色	3色LED(緑, 橙, 赤) (交換不可)	3色LED(白, ピンク, 赤) (交換不可)
機能		状態(色, 点灯/点滅/消灯)の制御可能, スクリーンセーブ時間の設定可		
寿命		-		
タッチパネル	方式	マトリクス抵抗膜式		
	タッチキー数	最大50個/1画面(ウィンドウ画面を含みます)		
	キーサイズ	最小16×16ドット(1キーあたり)		
	同時押し点数	最大2点		
	寿命	100万回以上(操作力0.98[N]以下)		
メモリ	ユーザメモリ	内蔵フラッシュメモリ1.5Mバイト以下		
	寿命(書込み回数)	10万回		
バッテリー	種類	GT11-50BAT 形リチウムバッテリー		
	寿命	約5年(周囲温度25°C)		
内蔵インタフェース	RS-422/485 (側面)	仕様	1ch コネクタ形状：コネクタ端子台9ピン 用途：シーケンサ通信用	
		ケーブル	GT10-C30R4-8PCなど	
	RS-232 (背面)	仕様	1ch コネクタ形状：Mini-DIN6ピン(メス) 用途：パソコン接続用, バーコードリーダ接続用, シリアルプリンタ接続用	
		ケーブル	GT01-C30R2-6Pなど	
	USB(デバイス)	別売GT10-RS2USB-5Sの装着が必要		
	メモリーダ	別売GT10-LDR		
ブザー出力	単音色(長/短/無の調整可)			
POWER LED	なし			
保護構造	IP67F相当(前面部)			
外形寸法	145(W)×76(H)×29.5(D)[mm]			
パネルカット寸法	137(W)×66(H)[mm]			
質量(取付け金具を除く)	0.3kg			
対応ソフトウェア パッケージ	GT Designer3 Version 1.18U以降			
取付け方向	横置きまたは縦置き			
取付け時の盤内必要寸法	P18参照			
取付け位置	P19参照			
消費電力	バックライトON時	2.2W以下		
	バックライトOFF時	1.7W以下		
OS	出荷時インストール済み			
			お客様でインストール	

※1 FAトランスベアレント機能のみ対応。(パッケージデータの書き込み等は非対応)

3.4. GT1030-HBD(W)2とGT2104-PMBDS2との比較

■：置き換え時の変更なし

項目	使用している機種		置き換え推奨機種	
	GT1030-HBD2	GT1030-HBDW2	GT2104-PMBDS2	
適合する規格	CE(EMC), UL/cUL, KC		←	
表示部	種類	STNモノクロ(白/黒)液晶		
	画面サイズ	4.5型		
	解像度	288×96[ドット]		
	表示サイズ	109.42(W)×35.98(H)[mm]		
	表示文字数	16ドット標準フォント時：18字×6行(全角) 12ドット標準フォント時：24字×8行(全角)		
	表示色	モノクロ(白/黒)		
	視野角	左右各30度, 上20度, 下30度(横表示時)		
	コントラスト調整	16段階調整		
	液晶単体輝度	200[cd/m <sup>2</sup> ](緑色時)	500[cd/m <sup>2</sup> ](白色時)	非公開
	輝度調整	8段階調整		
	寿命	約50000時間 (使用周囲温度25°Cでコントラストが1/5となる時間)		
	登録可能最大画面数	1024画面		
	バックライト	色	3色LED(緑, 橙, 赤) (交換不可)	3色LED(白, ピンク, 赤) (交換不可)
機能		状態(色, 点灯/点滅/消灯)の制御可能, スクリーンセーブ時間の設定可		
寿命		約50000時間 (周囲温度25°Cで表示輝度が50%となる時間)		
タッチパネル	方式	マトリクス抵抗膜式		
	タッチキー数	最大50個/1画面(ウィンドウ画面を含みます)		
	キーサイズ	最小16×16ドット(1キーあたり)		
	同時押し点数	最大2点		
	寿命	100万回以上(操作力0.98[N]以下)		
メモリ	ユーザメモリ	内蔵フラッシュメモリ1.5Mバイト以下		
	寿命(書込み回数)	10万回		
バッテリー	種類	GT11-50BAT 形リチウムバッテリー		
	寿命	約5年(周囲温度25°C)		
内蔵インタフェース	RS-232(側面)	仕様	1ch コネクタ形状：コネクタ端子台9ピン 用途：シーケンサ通信	
		ケーブル	GT10-C30R2-8Pなど	
	RS-232(背面)	仕様	1ch コネクタ形状：Mini-DIN6ピン(メス) 用途：パソコン接続用, バーコードリーダ接続用, シリアルプリンタ接続用	
		ケーブル	GT10-C30R2-6Pなど	
	USB(デバイス)	別売GT10-RS2USB-5Sの装着が必要		
	メモリーダ	別売GT10-LDR		
ブザー出力	単音色(長/短/無の調整可)			
POWER LED	なし			
保護構造	IP67F相当(前面部)			
外形寸法	145(W)×76(H)×29.5(D)[mm]			
パネルカット寸法	137(W)×66(H)[mm]			
質量(取付け金具を除く)	0.3kg			
対応ソフトウェアパッケージ	GT Designer3 Version 1.18U以降			
取付け方向	横置きまたは縦置き			
取付け時の盤内必要寸法	P18参照			
取付け位置	P19参照			
消費電力	バックライトON時	1.9W以下		
	バックライトOFF時	1.2W以下		
OS	出荷時インストール済み			
			お客様でインストール	

※1 FAトランスベアレント機能のみ対応。(パッケージデータの書き込み等は非対応)

3.5. GT1030-HBL(W)とGT2104-PMBLSとの比較

■：置き換え時の変更なし

項目	使用している機種		置き換え推奨機種	
	GT1030-HBL	GT1030-HBLW	GT2104-PMBLS	
適合する規格	CE(EMC), UL/cUL, KC		←	
表示部	種類	STNモノクロ (白/黒) 液晶		
	画面サイズ	4.5型		
	解像度	288×96[ドット]		
	表示サイズ	109.42(W)×35.98(H)[mm]		
	表示文字数	16ドット標準フォント時：18字×6行 (全角) 12ドット標準フォント時：24字×8行 (全角)		
	表示色	モノクロ (白/黒)		
	視野角	左右各30度, 上20度, 下30度 (横表示時)		
	コントラスト調整	16段階調整		
	液晶単体輝度	200[cd/m <sup>2</sup> ] (緑色時)	500[cd/m <sup>2</sup> ] (白色時)	非公開
	輝度調整	8段階調整		
	寿命	約50000時間 (使用周囲温度25°Cでコントラストが1/5となる時間)		
	登録可能最大画面数	1024画面		
バックライト	色	3色LED (緑, 橙, 赤) (交換不可)	3色LED (白, ピンク, 赤) (交換不可)	
	機能	状態 (色, 点灯/点滅/消灯) の制御可能, スクリーンセーブ時間の設定可		
タッチパネル	寿命	-		
	方式	マトリクス抵抗膜式		
	タッチキー数	最大50個/1画面 (ウィンドウ画面を含みます)		
	キーサイズ	最小16×16ドット (1キーあたり)		
	同時押し点数	最大2点		
メモリ	寿命	100万回以上 (操作力0.98[N]以下)		
	ユーザメモリ	内蔵フラッシュメモリ1.5Mバイト以下		
バッテリー	寿命 (書込み回数)	10万回		
	種類	GT11-50BAT 形リチウムバッテリー		
内蔵インタフェース	RS-422 (側面)	仕様	1ch コネクタ形状：コネクタ端子台9ピン 用途：シーケンサ通信用・給電	
		ケーブル	GT10-C30R4-8PC など	
	RS-232 (背面)	仕様	1ch コネクタ形状：Mini-DIN6ピン (メス) 用途：パソコン接続用, バーコードリーダ接続用, シリアルプリンタ接続用	
		ケーブル	GT10-C30R2-6P など	
	USB (デバイス)	別売GT10-RS2USB-5Sの装着が必要		
	メモロダ	別売GT10-LDR		
ブザー出力	単音色 (長/短/無の調整可)			
POWER LED	なし			
保護構造	IP67F相当 (前面部)			
外形寸法	145(W)×76(H)×29.5(D)[mm]			
パネルカット寸法	137(W)×66(H)[mm]			
質量 (取付け金具を除く)	0.28kg			
対応ソフトウェアパッケージ	GT Designer3 Version 1.18U以降			
取付け方向	横置きまたは縦置き			
取付け時の盤内必要寸法	P18参照			
取付け位置	P19参照			
消費電力	バックライト ON 時	1.1W以下		
	バックライト OFF 時	0.6W以下		
OS	出荷時インストール済み			
		お客様でインストール		

3.6. GT1020-LBD(W)とGT2103-PMBDSとの比較

■：置き換え時の変更なし

項目	使用している機種		置き換え推奨機種	
	GT1020-LBD	GT1020-LBDW	GT2103-PMBDS	
適合する規格	CE(EMC), UL/cUL		←	
表示部	種類	STNモノクロ (白/黒) 液晶		
	画面サイズ	3.7型		
	解像度	160×64[ドット]		
	表示サイズ	86.4(W)×34.5(H)[mm] (横表示時)		
	表示文字数	16ドット標準フォント時：10字×4行 (全角) 12ドット標準フォント：非対応		
	表示色	モノクロ (白/黒)		
	視野角	左右各30度, 上20度, 下30度 (横表示時)		
	コントラスト調整	16段階調整		
	液晶単体輝度	200[cd/m <sup>2</sup> ] (緑色時)	300[cd/m <sup>2</sup> ] (白色時)	非公開
	輝度調整	-		
	寿命	約50000時間 (使用周囲温度：25°Cでコントラストが1/5となる時間)		
	登録可能最大画面数	1024画面		
バックライト	色	3色LED (緑, 橙, 赤) (交換不可)	3色LED (白, ピンク, 赤) (交換不可)	
	機能	状態 (色, 点灯/点滅/消灯) の制御可能, スクリーンセーブ時間の設定可		
	寿命	-		
タッチパネル	方式	アナログ抵抗膜式		
	タッチキー数	最大50個/1画面 (ウィンドウ画面を含みます)		
	キーサイズ	最小2×2[ドット] (1キーあたり)		
	同時押し点数	不可		
	寿命	100万回以上 (操作力0.98[N]以下)		
メモリ	ユーザメモリ	内蔵フラッシュメモリ512Kバイト以下		
	寿命 (書き込み回数)	10万回		
バッテリー	種類	-		
	バックアップ対象	-		
	寿命	-		
内蔵インタフェース	RS-422/485 (側面)	仕様	1ch コネクタ形状：コネクタ端子台9ピン 用途：シーケンサ通信用	
		ケーブル	GT10-C□□□R4-8Pなど	
	RS-232 (背面)	仕様	1ch コネクタ形状：Mini-DIN6ピン (メス) 用途：パソコン接続用, バーコードリーダ接続用, シリアルプリンタ接続用	
		ケーブル	GT10-C30R2-6Pなど	
	USB (デバイス)	別売GT10-RS2USB-5Sの装着が必要		
	メモリローダ	別売GT10-LDR		
ブザー出力	単音色 (長/短/無の調整可)			
保護構造	IP67F相当 (前面部)			
外形寸法	113(W)×74(H)×27(D)[mm]			
パネルカット寸法	105(W)×66(H)[mm]			
質量 (取付け金具を除く)	0.2kg			
対応ソフトウェアパッケージ	GT Designer2 Version 2.35M以降/ GT Designer3 Version 1.00A以降	GT Designer2 Version 2.55H以降/ GT Designer3 Version 1.00A以降	GT Designer3 Version 1.112S以降	
取付け方向	横置きまたは縦置き			
取付け時の盤内必要寸法	P18参照			
取付け位置	P19参照			
消費電力	バックライトON時	1.9W以下		
	バックライトOFF時	1.2W以下		
OS	出荷時インストール済み			
			お客様でインストール	

\*1 FAトランスベアレント機能のみ対応。(パッケージデータの書き込み等は非対応)

\*2 別売SDカードユニット (GT21-03SDCD) が必要です。



3.7. GT1020-LBD(W)2とGT2103-PMBDS2との比較

■：置き換え時の変更なし

項目	使用している機種		置き換え推奨機種	
	GT1020-LBD2	GT1020-LBDW2	GT2103-PMBDS2	
適合する規格	CE(EMC), UL/cUL		←	
表示部	種類	STNモノクロ (白/黒) 液晶		
	画面サイズ	3.7型		
	解像度	160×64[ドット]		
	表示サイズ	86.4(W)×34.5(H)[mm] (横表示時)		
	表示文字数	16ドット標準フォント時：10字×4行 (全角) 12ドット標準フォント時：非対応		
	表示色	モノクロ (白/黒)		
	視野角	左右各30度, 上20度, 下30度 (横表示時)		
	コントラスト調整	16段階調整		
	液晶単体輝度	200[cd/m <sup>2</sup> ] (緑色時)	300[cd/m <sup>2</sup> ] (白色時)	非公開
	輝度調整	-		
	寿命	約50000時間 (使用周囲温度：25℃でコントラストが1/5となる時間)		
	登録可能最大画面数	1024画面		
バックライト	色	3色LED (緑, 橙, 赤) (交換不可)	5色LED (白, 緑, ピンク, 橙, 赤) (交換不可)	
	機能	状態 (色, 点灯/点滅/消灯) の制御可能, スクリーンセーブ時間の設定可		
	寿命	-		
タッチパネル	方式	アナログ抵抗膜式		
	タッチキー数	最大50個/1画面 (ウィンドウ画面を含みます)		
	キーサイズ	最小2×2[ドット] (1キーあたり)		
	同時押し点数	不可		
	寿命	100万回以上 (操作力0.98[N]以下)		
メモリ	ユーザメモリ	内蔵フラッシュメモリ512Kバイト以下		
	寿命 (書込み回数)	10万回		
バッテリー	種類	-		
	バックアップ対象	-		
	寿命	-		
内蔵インタフェース	RS-232 (側面)	仕様	1ch コネクタ形状：コネクタ端子台9ピン 用途：シーケンサ通信	
		ケーブル	GT10-C30R2-8Pなど	
	RS-232 (背面)	仕様	1ch コネクタ形状：Mini-DIN6ピン (メス) 用途：パソコン接続用, バーコードリーダ接続用, シリアルプリンタ接続用	
		ケーブル	GT01-C30R2-6Pなど	
	USB (デバイス)	別売GT10-RS2TUSB-5Sの装着が必要		
メモリローダ	別売GT10-LDR			
ブザー出力	単音色 (長/短/無の調整可)			
保護構造	IP67F相当 (前面部)			
外形寸法	113(W)×74(H)×27(D)[mm]			
パネルカット寸法	105(W)×66(H)[mm]			
質量 (取付け金具を除く)	0.2kg			
対応ソフトウェアパッケージ	GT Designer2 Version 2.35M以降/GT Designer3 Version 1.00A以降	GT Designer2 Version 2.55H以降/GT Designer3 Version 1.00A以降	GT Designer3 Version 1.112S以降	
取付け方向	横置き、または縦置き			
取付け時の盤内必要寸法	P18参照			
取付け位置	P19参照			
消費電力	バックライト ON 時	1.9W以下		
	バックライト OFF 時	1.2W以下		
OS	出荷時インストール済み			
			お客様でインストール	

※1 FAトランスベアレント機能のみ対応。(パッケージデータの書き込み等は非対応)

※2 別売SDカードユニット (GT21-03SDCD) が必要です。

# 三菱グラフィックオペレーションターミナル テクニカルニュース [ 10/22 ]

[発行番号] 姫テ - シ -0137C

## 3.8. GT1020-LBL(W)とGT2103-PMBLSとの比較

■：置き換え時の変更なし

項目	使用している機種		置き換え推奨機種	
	GT1020-LBL	GT1020-LBLW	GT2103-PMBLS	
適合する規格	CE(EMC), UL/cUL		←	
表示部	種類	STNモノクロ (白/黒) 液晶		
	画面サイズ	3.7型		
	解像度	160×64[ドット]		
	表示サイズ	86.4(W)×34.5(H)[mm] (横表示時)		
	表示文字数	16ドット標準フォント時：10字×4行 (全角) 12ドット標準フォント時：非対応		
	表示色	モノクロ (白/黒)		
	視野角	左右各30度, 上20度, 下30度 (横表示時)		
	コントラスト調整	16段階調整		
	液晶単体輝度	200[cd/m <sup>2</sup> ] (緑色時)	300[cd/m <sup>2</sup> ] (白色時)	非公開
	輝度調整	-		
	寿命	約50000時間 (使用周囲温度：25℃でコントラストが1/5となる時間)		
	登録可能最大画面数	1024画面		
	バックライト	色	3色LED (緑, 橙, 赤) (交換不可)	5色LED (白, 緑, ピンク, 橙, 赤) (交換不可)
機能		状態 (色, 点灯/点滅/消灯) の制御可能, スクリーンセーブ時間の設定可		
寿命		-		
タッチパネル	方式	アナログ抵抗膜式		
	タッチキー数	最大50個/1画面 (ウィンドウ画面を含みます)		
	キーサイズ	最小2×2[ドット] (1キーあたり)		
	同時押し点数	不可		
	寿命	100万回以上 (操作力0.98[N]以下)		
メモリ	ユーザメモリ	内蔵フラッシュメモリ512Kバイト以下		
	寿命 (書込み回数)	10万回		
バッテリー	種類	-		
	バックアップ対象	-		
	寿命	-		
内蔵インタフェース	RS-422 (側面)	仕様	1ch コネクタ形状：コネクタ端子台9ピン 用途：シーケンサ通信用・給電	
		ケーブル	GT10-C30R4-8Pなど	
	RS-232 (背面)	仕様	1ch コネクタ形状：Mini-DIN6ピン (メス) 用途：パソコン接続用, バーコードリーダ接続用, シリアルプリンタ接続用	
		ケーブル	GT01-C30R2-6Pなど	
	USB (デバイス)	別売GT10-RS2TUSB-5Sの装着が必要		
	メモリローダ	別売GT10-LDR		
	ブザー出力	単音色 (長/短/無の調整可)		
保護構造	IP67F相当 (前面部)			
外形寸法	113(W)×74(H)×27(D)[mm]			
パネルカット寸法	105(W)×66(H)[mm]			
質量 (取付け金具を除く)	0.18kg			
対応ソフトウェアパッケージ	GT Designer2 Version 2.35M以降/GT Designer3 Version 1.00A以降	GT Designer2 Version 2.55H以降/GT Designer3 Version 1.00A以降	GT Designer3 Version 1.112S以降	
取付け方向	横置き、または縦置き			
取付け時の盤内必要寸法	P18参照			
取付け位置	P19参照			
消費電力	バックライトON時	1.1W以下		
	バックライトOFF時	0.6W以下		
OS	出荷時インストール済み			
			お客様でインストール	

4. ソフトウェア仕様比較

4.1. GOT105□モデルとGT2105-Qモデルとの比較

使用している機種		置き換え推奨機種		置き換え時の注意事項
GT105□モデル		GT2105-Qモデル		
共通の設定	GOT環境設定	『システムセキュリティ設定』	→ 『機能操作セキュリティ』『データ転送セキュリティ』	GOT1000シリーズでのシステムセキュリティ設定は、GOT2000シリーズでは「機能操作セキュリティ」と「データ転送セキュリティ」に変換されます。
	コメント	基本コメント	→ コメントグループ No.256	GOT1000シリーズでの基本コメントは、GOT2000シリーズではコメントグループ No.256に変換されます。
	ハードコピー	中断トリガ監視周期	→ 設定なし(常時監視)	GOT1000シリーズでの中断トリガ監視周期は、GOT2000シリーズでは存在しません。監視周期常時として動作します。
	アラーム	アラーム履歴	→ ユーザアラーム監視(履歴モード)	GOT1000シリーズでのアラーム履歴は、GOT2000シリーズではユーザアラーム監視の履歴モードに変換されます。
		アラーム流れ	→ アラームポップアップ表示(1行流れ)	GOT1000シリーズでのアラーム流れは、GOT2000シリーズではアラームポップアップ表示(1行流れ)となります。
	レシピ	レシピファイルを使用する(書き込み・読出しを実行)『起動時にレシピファイルがない場合、このダイアログで設定した値でレシピファイルを作成する』のチェック	→ レコード属性『デバイス値を設定しない』	GOT1000シリーズでの『起動時にレシピファイルがない場合、このダイアログで設定した値でレシピファイルを作成する』は、GOT2000シリーズではレコード属性『デバイス値を設定しない』が同等の設定になります。 GOT1000シリーズでチェックなしとしていた場合、GOT2000シリーズではチェック有とさせていただきます。
状態監視	状態監視	→ トリガアクション	GOT1000シリーズでの状態監視は、GOT2000シリーズではトリガアクションに変換されます。	
オブジェクト	ワードスイッチ	初期値条件	→ 初期値条件	GT10モデルで初期値条件の設定をしている場合、GT21モデルでは条件値の再設定が必要です。 GT10モデルはデバイス値が条件値以上となった(または以下となった)場合、リセット値へリセットします。 GT21モデルはデバイス値が条件値を上回った(または下回った)場合、リセット値へリセットします。 例：・モード：データ加算 ・変化量：1 ・条件値：10 ・リセット値：0 <GT10モデル>デバイス値：0→1→2→…→8→9→0→1 <GT21モデル>デバイス値：0→1→2→…→8→9→10→0→1
	数値入力	小数桁数自動調整入力範囲	→ 小数桁数自動調整入力範囲	GT10モデルでデータ形式が実数以外、表示形式が実数、小数桁数自動調整あり、入力範囲設定ありの設定をしている場合、GT21モデルでは入力範囲の再設定が必要です。 GT10モデルは実際に入力される値で範囲チェックしています。 GT21モデルは画面上に表示される値で範囲チェックを行います。 例：0~100までの値を入力範囲とする。 小数部桁数：2としている場合、 <GT10モデル>入力値範囲設定：0~10000 <GT21モデル>入力値範囲設定：0~100へ再設定が必要
	数値入力数値表示	データ演算	→ データ演算	GT10モデルでデータ形式が実数以外、表示形式が実数の設定をしている場合、GT10モデルは除算や小数を含む演算を行うと小数点以下の値は切捨てになります。 GT21モデルで同じ設定をした場合、小数点以下も表示されます。 小数点以下の端数処理(四捨五入、切り上げ、切り捨て)が設定できます。変換後は四捨五入となっています。 例：・デバイス形式：BIN16 ・表示形式：実数 ・小数部桁数：1 ・演算：モニタ(式) \$\$/100 ・入力値：156 <GT10モデル>モニタ値：1.0 <GT21モデル>四捨五入：1.6、切り捨て：1.5、切り上げ：1.6
	アスキー入力アスキー表示	アスキー入力アスキー表示	→ 文字列入力文字列表示	GOT1000シリーズでのアスキー入力、アスキー表示は、GOT2000シリーズでは文字列入力、文字列表示に変換されます。
	アラーム履歴表示	アラーム履歴表示	→ アラーム表示(ユーザ)	GOT1000シリーズでのアラーム履歴表示は、GOT2000シリーズではアラーム表示(ユーザ)に変換されます。
	ユーザアラーム表示	ユーザアラーム表示	→ シンプルアラーム表示	GOT1000シリーズでのユーザアラーム表示は、GOT2000シリーズではシンプルアラーム表示に変換されます。

## 4.2. GOT104□モデルとGT2104-Rモデルとの比較

使用している機種		置き換え推奨機種	置き換え時の注意事項
GT104□モデル		GT2104-Rモデル	
共通の設定	GOT環境設定	『システムセキュリティ設定』 → 『機能操作セキュリティ』『データ転送セキュリティ』	GOT1000シリーズでのシステムセキュリティ設定は、GOT2000シリーズでは「機能操作セキュリティ」と「データ転送セキュリティ」に変換されます。
		起動ロゴ → 起動ロゴ	解像度変更に伴う起動ロゴの自動拡張は行いません。GT1040モデル(モノクロ液晶)を使用されていた場合、起動ロゴもモノクロ16階調→カラー65536色へ変化するため、起動ロゴの調整が必要となる場合があります。
	コメント	基本コメント → コメントグループ No.256	GOT1000シリーズでの基本コメントは、GOT2000シリーズではコメントグループNo.256に変換されます。
	ハードコピー	中断トリガ監視周期 → 設定なし(常時監視)	GOT1000シリーズでの中断トリガ監視周期は、GOT2000シリーズでは存在しません。監視周期常時として動作します。
	アラーム	アラーム履歴 → ユーザアラーム監視(履歴モード)	GOT1000シリーズでのアラーム履歴は、GOT2000シリーズではユーザアラーム監視の履歴モードに変換されます。
		アラーム流れ → アラームポップアップ表示(1行流れ)	GOT1000シリーズでのアラーム流れは、GOT2000シリーズではアラームポップアップ表示(1行流れ)となります。
	レシビ	レシビファイルを使用する(書き込み・読出しを実行)『起動時にレシビファイルがない場合、このダイアログで設定した値でレシビファイルを作成する』のチェック → レコード属性『デバイス値を設定しない』	GOT1000シリーズでの『起動時にレシビファイルがない場合、このダイアログで設定した値でレシビファイルを作成する』は、GOT2000シリーズではレコード属性『デバイス値を設定しない』が同等の設定になります。GOT1000シリーズでチェックなしとしていた場合、GOT2000シリーズではチェック有としてください。
状態監視	状態監視 → トリガアクション	GOT1000シリーズでの状態監視は、GOT2000シリーズではトリガアクションに変換されます。	
レイアウト	- → -	-	GT104□モデルとGT2104-Rモデルでは解像度が異なるため、レイアウトの調整が必要となる場合があります。
オブジェクト	全て	スタイル → スタイル	GT1040モデル(モノクロ液晶)を使用されていた場合、色設定がモノクロ16階調→カラー65536色へ変化するため、各オブジェクト色の調整が必要となる場合があります。
	ワードスイッチ	初期値条件 → 初期値条件	GT10モデルで初期値条件の設定をしている場合、GT21モデルでは条件値の再設定が必要です。GT10モデルはデバイス値が条件値以上となった(または以下となった)場合、リセット値へリセットします。GT21モデルはデバイス値が条件値を上回った(または下回った)場合、リセット値へリセットします。 例：・モード：データ加算 ・変化量：1 ・条件値：10 ・リセット値：0 <GT10モデル>デバイス値：0→1→2→…→8→9→0→1 <GT21モデル>デバイス値：0→1→2→…→8→9→10→0→1
	数値入力	小数桁数自動調整入力範囲 → 小数桁数自動調整入力範囲	GT10モデルでデータ形式が実数以外、表示形式が実数、小数桁数自動調整あり、入力範囲設定ありの設定をしている場合、GT21モデルでは入力範囲の再設定が必要です。GT10モデルは実際に入力される値で範囲チェックしています。GT21モデルは画面上に表示される値で範囲チェックを行います。 例：0～100までの値を入力範囲とする。 小数部桁数：2としている場合、 <GT10モデル>入力値範囲設定：0～10000 <GT21モデル>入力値範囲設定：0～100へ再設定が必要
	数値入力数値表示	データ演算 → データ演算	GT10モデルでデータ形式が実数以外、表示形式が実数の設定をしている場合、GT10モデルは除算や小数を含む演算を行うと小数点以下の値は四捨五入になります。GT21モデルで同じ設定をした場合、小数点以下も表示されます。小数点以下の端数処理(四捨五入、切り上げ、切り捨て)が設定できます。変換後は四捨五入となっています。 例：・デバイス形式：BIN16 ・表示形式：実数 ・小数部桁数：1 ・演算：モニタ(式) \$\$/100 ・入力値：156 <GT10モデル>モニタ値：1.0 <GT21モデル>四捨五入：1.6, 切り捨て：1.5, 切り上げ：1.6
	アスキー入力アスキー表示	アスキー入力アスキー表示 → 文字列入力文字列表示	GOT1000シリーズでのアスキー入力、アスキー表示は、GOT2000シリーズでは文字列入力、文字列表示に変換されます。
	アラーム履歴表示	アラーム履歴表示 → アラーム表示(ユーザ)	GOT1000シリーズでのアラーム履歴表示は、GOT2000シリーズではアラーム表示(ユーザ)に変換されます。
ユーザアラーム表示	ユーザアラーム表示 → シンプルアラーム表示	GOT1000シリーズでのユーザアラーム表示は、GOT2000シリーズではシンプルアラーム表示に変換されます。	

## 4.3. GOT1030モデルとGT2104-Pモデルとの比較

使用している機種		置き換え推奨機種	置き換え時の注意事項	
GT1030モデル		GT2104-Pモデル		
共通の設定	GOT環境設定	『システムセキュリティ設定』 → 『機能操作セキュリティ』 『データ転送セキュリティ』	GOT1000シリーズでのシステムセキュリティ設定は、GOT2000シリーズでは「機能操作セキュリティ」と「データ転送セキュリティ」に変換されます。	
		起動ロゴ	→ 起動ロゴ 解像度変更に伴う起動ロゴの自動拡張は行いません。	
	コメント	基本コメント	→ コメントグループ No.256	GOT1000シリーズでの基本コメントは、GOT2000シリーズではコメントグループ No.256に変換されます。
	ハードコピー	中断トリガ監視周期	→ 設定なし(常時監視)	GOT1000シリーズでの中断トリガ監視周期は、GOT2000シリーズでは存在しません。監視周期常時として動作します。
	アラーム	アラーム履歴	→ ユーザアラーム監視(履歴モード)	GOT1000シリーズでのアラーム履歴は、GOT2000シリーズではユーザアラーム監視の履歴モードに変換されます。
		アラーム流れ	→ アラームポップアップ表示(1行流れ)	GOT1000シリーズでのアラーム流れは、GOT2000シリーズではアラームポップアップ表示(1行流れ)となります。
	レシビ	レシビファイルを使用する(書き込み・読出しを実行)『起動時にレシビファイルがない場合、このダイアログで設定した値でレシビファイルを作成する』のチェック	→ レコード属性『デバイス値を設定しない』	GOT1000シリーズでの『起動時にレシビファイルがない場合、このダイアログで設定した値でレシビファイルを作成する』は、GOT2000シリーズではレコード属性『デバイス値を設定しない』が同等の設定になります。GOT1000シリーズでチェックなしとしていた場合、GOT2000シリーズではチェック有としてください。
状態監視	状態監視	→ トリガアクション	GOT1000シリーズでの状態監視は、GOT2000シリーズではトリガアクションに変換されます。	
レイアウト	-	→ -	GT1030モデルとGT2104-Pモデルでは解像度が異なるため、レイアウトの調整が必要となる場合があります。	
画面のバリエーション	バックライト色	→ ・緑、赤、橙 ・白、赤、橙	GT1030モデルは機種ごとにバックライト色が異なりましたが、GT2104モデルは5色バックライトとなります。置き換え操作時の機種設定ウィンドウで、GT1030モデル時のバックライト色『緑、赤、橙』または『白、赤、桃』を正しく選択してください。	
		起動ロゴ	→ 起動ロゴ GT2104モデルの起動ロゴは、白色バックライト(固定)で表示されます。 緑色では表示されません。	
オブジェクト	ワードスイッチ	初期値条件	→ 初期値条件 GT10モデルで初期値条件の設定をしている場合、GT21モデルでは条件値の再設定が必要です。 GT10モデルはデバイス値が条件値以上となった(または以下となった)場合、リセット値へリセットします。 GT21モデルはデバイス値が条件値を上回った(または下回った)場合、リセット値へリセットします。 例： ・モード：データ加算 ・変化量：1 ・条件値：10 ・リセット値：0 <GT10モデル>デバイス値：0→1→2→…→8→9→0→1 <GT21モデル>デバイス値：0→1→2→…→8→9→10→0→1	
	数値入力	小数桁数自動調整入力範囲	→ 小数桁数自動調整入力範囲 GT10モデルでデータ形式が実数以外、表示形式が実数、小数桁数自動調整あり、入力範囲設定ありの設定をしている場合、GT21モデルでは入力範囲の再設定が必要です。 GT10モデルは実際に入力される値で範囲チェックをしています。 GT21モデルは画面上に表示される値で範囲チェックを行います。 例：0~100までの値を入力範囲とする。 小数部桁数：2としている場合、 <GT10モデル>入力値範囲設定：0~10000 <GT21モデル>入力値範囲設定：0~100へ再設定が必要	
	数値入力数値表示	データ演算	→ データ演算 GT10モデルでデータ形式が実数以外、表示形式が実数の設定をしている場合、GT10モデルは除算や小数を含む演算を行うと小数点以下の値は切捨てになります。 GT21モデルで同じ設定をした場合、小数点以下も表示されます。 小数点以下の端数処理(四捨五入、切り上げ、切り捨て)が設定できます。変換後は四捨五入となっています。 例： ・デバイス形式：BIN16 ・表示形式：実数 ・小数部桁数：1 ・演算：モニタ(式) \$\$/100 ・入力値：156 <GT10モデル>モニタ値：1.0 <GT21モデル>四捨五入：1.6, 切り捨て：1.5, 切り上げ：1.6	
	アスキー入力アスキー表示	アスキー入力アスキー表示	→ 文字列入力文字列表示	GOT1000シリーズでのアスキー入力、アスキー表示は、GOT2000シリーズでは文字列入力、文字列表示に変換されます。
	アラーム履歴表示	アラーム履歴表示	→ アラーム表示(ユーザ)	GOT1000シリーズでのアラーム履歴表示は、GOT2000シリーズではアラーム表示(ユーザ)に変換されます。
	ユーザアラーム表示	ユーザアラーム表示	→ シンプルアラーム表示	GOT1000シリーズでのユーザアラーム表示は、GOT2000シリーズではシンプルアラーム表示に変換されます。

## 4.4. GOT1020モデルとGT2103-Pモデルとの比較

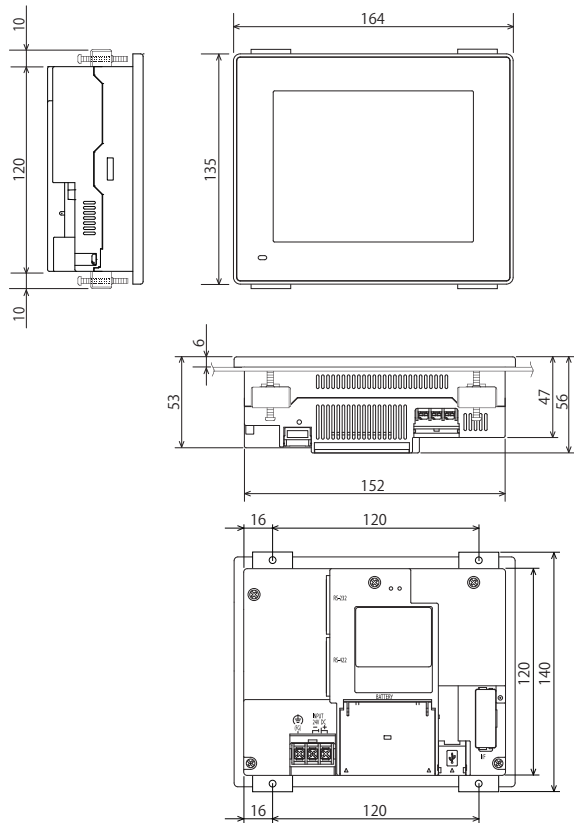
使用している機種		置き換え推奨機種	置き換え時の注意事項	
GT1020モデル		GT2103-Pモデル		
共通の設定	GOT環境設定	『システムセキュリティ設定』	→ 『機能操作セキュリティ』『データ転送セキュリティ』	GOT1000シリーズでのシステムセキュリティ設定は、GOT2000シリーズでは「機能操作セキュリティ」と「データ転送セキュリティ」に変換されます。
		起動ロゴ	→ 起動ロゴ	解像度変更に伴う起動ロゴの自動拡張は行いません。
	コメント	基本コメント	→ コメントグループ No.256	GOT1000シリーズでの基本コメントは、GOT2000シリーズではコメントグループ No.256に変換されます。
	ハードコピー	中断トリガ監視周期	→ 設定なし(常時監視)	GOT1000シリーズでの中断トリガ監視周期は、GOT2000シリーズでは存在しません。監視周期常時として動作します。
	アラーム	アラーム履歴	→ ユーザアラーム監視(履歴モード)	GOT1000シリーズでのアラーム履歴は、GOT2000シリーズではユーザアラーム監視の履歴モードに変換されます。
		アラーム流れ	→ アラームポップアップ表示(1行流れ)	GOT1000シリーズでのアラーム流れは、GOT2000シリーズではアラームポップアップ表示(1行流れ)となります。
	レシピ	レシピファイルを使用する(書き込み・読出しを実行)『起動時にレシピファイルがない場合、このダイアログで設定した値でレシピファイルを作成する』のチェック	→ レコード属性『デバイス値を設定しない』	GOT1000シリーズでの『起動時にレシピファイルがない場合、このダイアログで設定した値でレシピファイルを作成する』は、GOT2000シリーズではレコード属性『デバイス値を設定しない』が同等の設定になります。GOT1000シリーズでチェックなしとしていた場合、GOT2000シリーズではチェック有としてください。
状態監視	状態監視	→ トリガアクション	GOT1000シリーズでの状態監視は、GOT2000シリーズではトリガアクションに変換されます。	
プロ画面のバティ	バックライト色	・緑, 赤, 橙 ・白, 赤, 橙	→ ・緑, 橙, 白, 桃, 赤	GT1020モデルは機種ごとにバックライト色が異なりましたが、GT2103-Pモデルは5色バックライトとなります。置き換え操作時の機種設定ウィンドウで、GT1020モデル時のバックライト色『緑, 赤, 橙』または『白, 赤, 桃』を正しく選択してください。
		起動ロゴ	→ 起動ロゴ	GT2103-Pモデルの起動ロゴは、白色バックライト(固定)で表示されます。緑色では表示されません。
オブジェクト	ワードスイッチ	初期値条件	→ 初期値条件	GT10モデルで初期値条件の設定をしている場合、GT21モデルでは条件値の再設定が必要です。GT10モデルはデバイス値が条件値以上となった(または以下となった)場合、リセット値へリセットします。GT21モデルはデバイス値が条件値を上回った(または下回った)場合、リセット値へリセットします。 例：・モード：データ加算 ・変化量：1 ・条件値：10 ・リセット値：0 <GT10モデル>デバイス値：0→1→2→…→8→9→0→1 <GT21モデル>デバイス値：0→1→2→…→8→9→10→0→1
	数値入力	小数桁数自動調整入力範囲	→ 小数桁数自動調整入力範囲	GT10モデルでデータ形式が実数以外、表示形式が実数、小数桁数自動調整あり、入力範囲設定ありの設定をしている場合、GT21モデルでは入力範囲の再設定が必要です。GT10モデルは実際に入力される値で範囲チェックをしています。GT21モデルは画面上に表示される値で範囲チェックを行います。 例：0~100までの値を入力範囲とする。 小数部桁数：2としている場合、 <GT10モデル>入力値範囲設定：0~10000 <GT21モデル>入力値範囲設定：0~100へ再設定が必要
	数値入力数値表示	データ演算	→ データ演算	GT10モデルでデータ形式が実数以外、表示形式が実数の設定をしている場合、GT10モデルは除算や小数を含む演算を行うと小数点以下の値は切捨てになります。GT21モデルで同じ設定をした場合、小数点以下も表示されます。小数点以下の端数処理(四捨五入、切り上げ、切り捨て)が設定できます。変換後は四捨五入となっています。 例：・デバイス形式：BIN16 ・表示形式：実数 ・小数部桁数：1 ・演算：モニタ(式) \$\$/100 ・入力値：156 <GT10モデル>モニタ値：1.0 <GT21モデル>四捨五入：1.6、切り捨て：1.5、切り上げ：1.6
	アスキー入力アスキー表示	アスキー入力アスキー表示	→ 文字列入力文字列表示	GOT1000シリーズでのアスキー入力、アスキー表示は、GOT2000シリーズでは文字列入力、文字列表示に変換されます。
	アラーム履歴表示	アラーム履歴表示	→ アラーム表示(ユーザ)	GOT1000シリーズでのアラーム履歴表示は、GOT2000シリーズではアラーム表示(ユーザ)に変換されます。
ユーザアラーム表示	ユーザアラーム表示	→ シンプルアラーム表示	GOT1000シリーズでのユーザアラーム表示は、GOT2000シリーズではシンプルアラーム表示に変換されます。	

## 5. 外形寸法比較

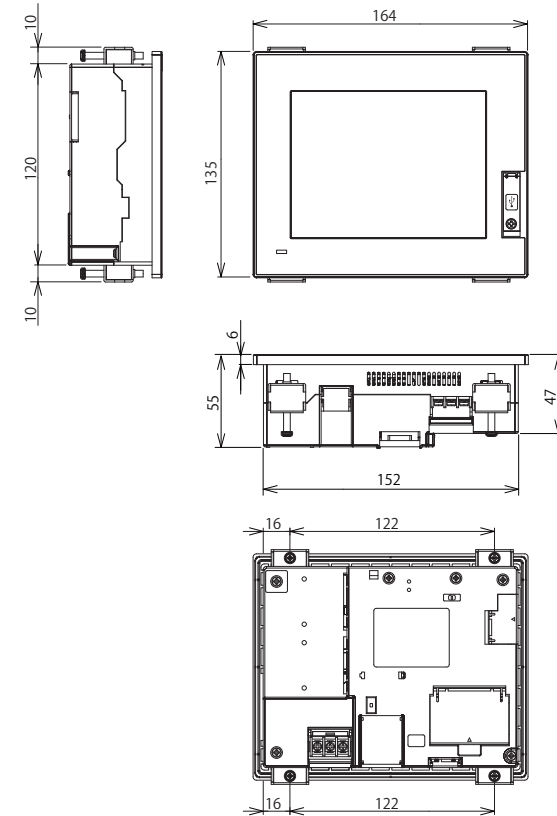
単位：mm

### 5.1 GT105□とGT2105-Qとの比較

#### ■GT105□モデル



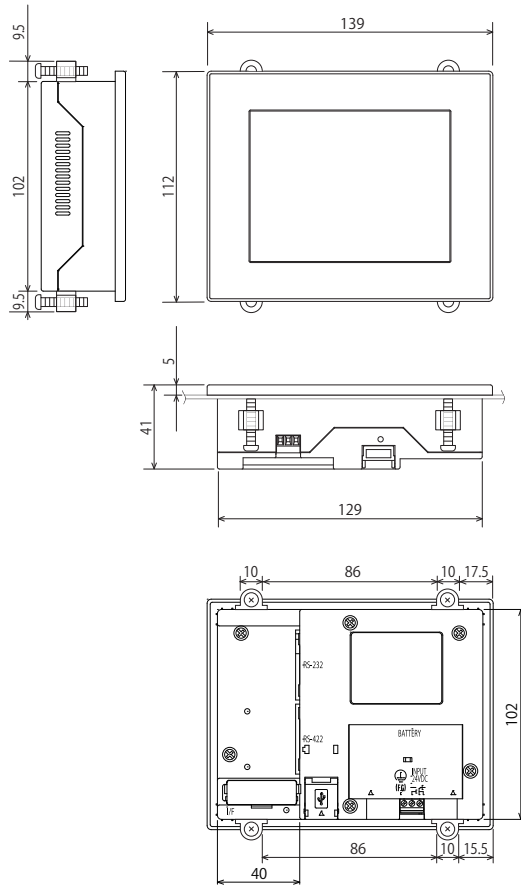
#### ■GT2105-Qモデル



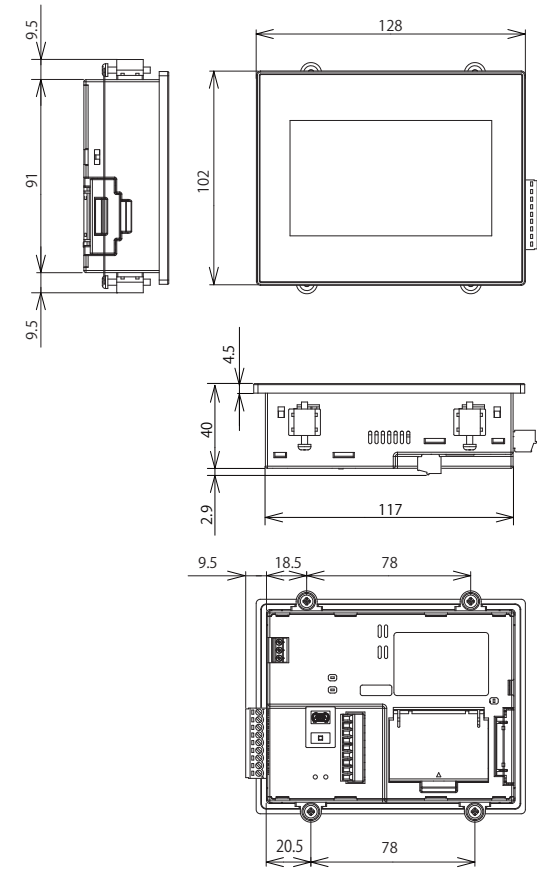
## 5.2 GT104□とGT2104-Rとの比較

単位：mm

### ■GT104□モデル

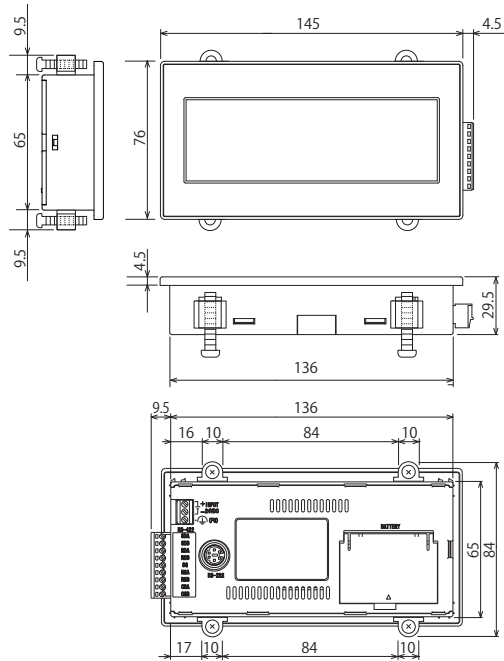


### ■GT2104-Rモデル

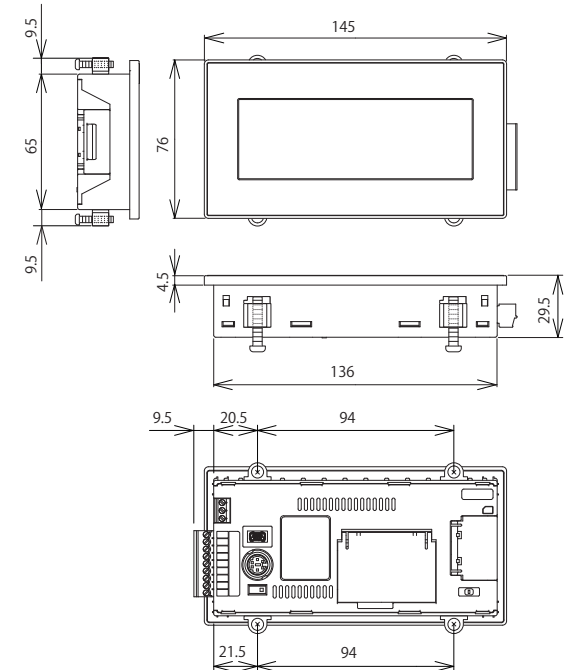


## 5.3 GT1030と2104-Pとの比較

### ■GT1030モデル



### ■GT2104-Pモデル

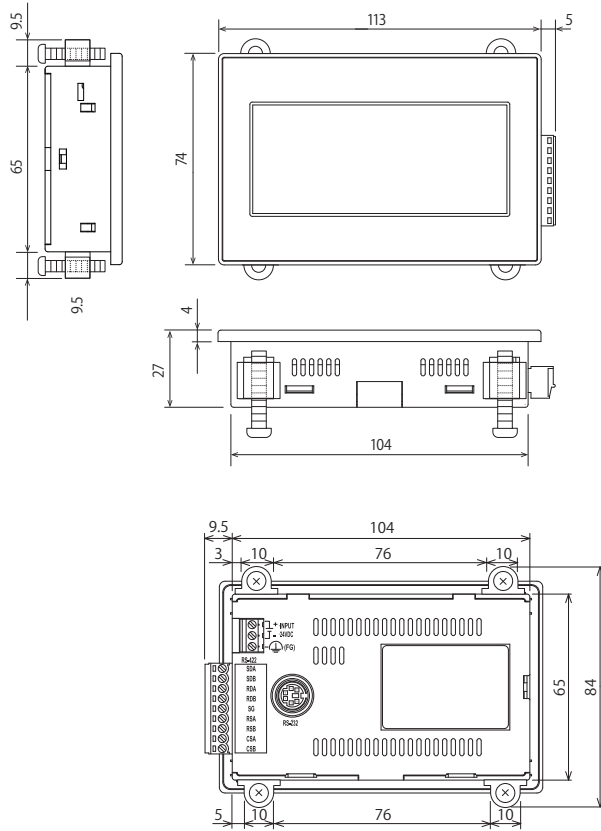




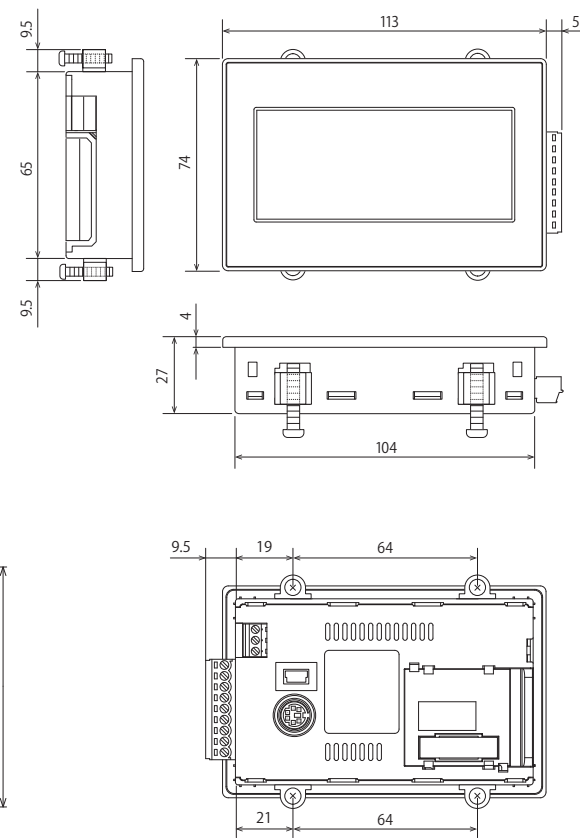
## 5.4 GT1020とGT2103-Pとの比較

単位：mm

### ■ GT1020モデル



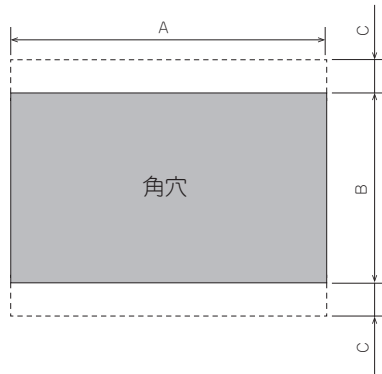
### ■ GT2103モデル



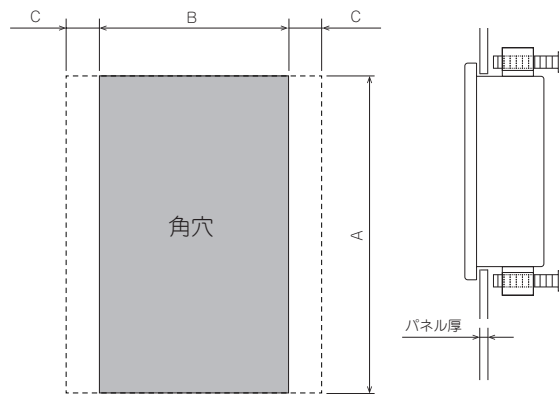
## 6. パネルカット寸法比較

パネル面に下図寸法で取付け穴をあけてください。このとき、取付け金具を取付けるために、上下スペースが必要となります。

### ■横置き時



### ■縦置き時



### 6.1 GT105□とGT2105-Qとの比較

	使用している機種	置き換え推奨機種
	GT105□ (GOT1000シリーズ)	GT2105-Q (GOT2000シリーズ)
A	153 <sup>+2</sup> <sub>0</sub> mm	153 <sup>+2</sup> <sub>0</sub> mm
B	121 <sup>+2</sup> <sub>0</sub> mm	121 <sup>+2</sup> <sub>0</sub> mm
C	10mm以上	10mm以上
パネル厚	2~5mm以内	1.6~4mm以内

### 6.2 GT104□とGT2104-Rとの比較

	使用している機種	置き換え推奨機種
	GT104□ (GOT1000シリーズ)	GT2104-R (GOT2000シリーズ)
A	130 <sup>+1</sup> <sub>0</sub> mm	118 <sup>+1</sup> <sub>0</sub> mm
B	103 <sup>+1</sup> <sub>0</sub> mm	92 <sup>+1</sup> <sub>0</sub> mm
C	13mm以上	13mm以上
パネル厚	2~5mm以内	1~4mm以内

### 6.3 GT1030とGT2104-Pとの比較

	使用している機種	置き換え推奨機種
	GT1030 (GOT1000シリーズ)	GT2104-P (GOT2000シリーズ)
A	137 <sup>+1</sup> <sub>0</sub> mm	137 <sup>+1</sup> <sub>0</sub> mm
B	66 <sup>+1</sup> <sub>0</sub> mm	66 <sup>+1</sup> <sub>0</sub> mm
C	13mm以上	13mm以上
パネル厚	1~4mm以内	1~4mm以内

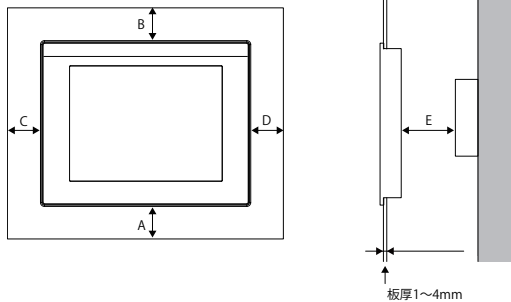
### 6.4 GT1020とGT2103-Pとの比較

	使用している機種	置き換え推奨機種
	GT1020 (GOT1000シリーズ)	GT2103-P (GOT2000シリーズ)
A		105 <sup>+1</sup> <sub>0</sub> mm
B		66 <sup>+1</sup> <sub>0</sub> mm
C		13mm以上
パネル厚		1~4mm以内

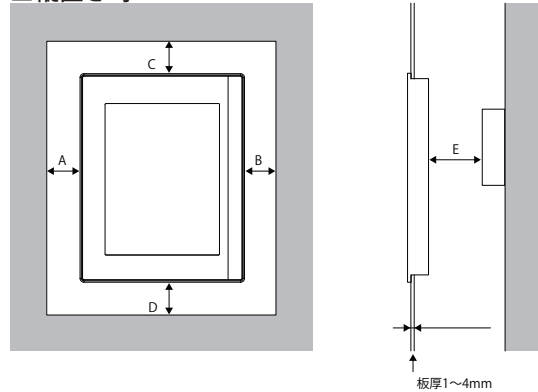
## 7. 製品取付け間隔

GOTを取付ける場合、下図のように構造物や他の機器からの距離が必要です。コネクタの寸法やケーブル曲げ半径を考慮して取付けてください。下表の( )内寸法は、放射ノイズを発生する機器や発熱する機器が周囲にない場合に適用されます。

### ■横置き時



### ■縦置き時



### 7.1 GT105□とGT2105-Qとの比較

	使用している機種		置き換え推奨機種
	GT105□ (GOT1000シリーズ)		GT2105-Q (GOT2000シリーズ)
A	50mm以上 (20mm以上)		50mm以上 (20mm以上)
B	80mm以上 (20mm以上)		50mm以上 (20mm以上)
C	SDカード使用時	—	50mm以上
	SDカード未使用時	50mm以上 (20mm以上)	50mm以上 (20mm以上)
D	50mm以上 (20mm以上)		50mm以上
E	100mm以上 (20mm以上*1)		80mm以上 (20mm以上*2)

\*1: USBケーブル、メモリボード使用時は80mm以上。

\*2: 背面にRS-232ケーブルあるいはUSBケーブルを接続している場合は80mm以上。

### 7.2 GT104□とGT2104-Rとの比較

	使用している機種		置き換え推奨機種
	GT104□ (GOT1000シリーズ)		GT2104-R (GOT2000シリーズ)
A	50mm以上 (20mm以上)		50mm以上 (20mm以上)
B	80mm以上 (20mm以上)		50mm以上 (20mm以上)
C	SDカード使用時	—	50mm以上
	SDカード未使用時	50mm以上 (20mm以上)	50mm以上 (20mm以上)
D	50mm以上 (20mm以上)		50mm以上
E	100mm以上 (20mm以上*1)		80mm以上 (20mm以上*2)

\*1: USBケーブル、メモリボード使用時は80mm以上。

\*2: 背面にRS-232ケーブルあるいはUSBケーブルを接続している場合は80mm以上。

### 7.3 GT1030とGT2104-Pとの比較

	使用している機種		置き換え推奨機種
	GT1030 (GOT1000シリーズ)		GT2104-P (GOT2000シリーズ)
A	50mm以上 (20mm以上*1)		50mm以上 (20mm以上)
B	50mm以上 (20mm以上)		50mm以上 (20mm以上)
C	SDカード使用時	—	50mm以上
	SDカード未使用時	50mm以上 (20mm以上)	50mm以上 (20mm以上)
D	50mm以上		50mm以上
E	80mm以上 (20mm以上*2)		80mm以上 (20mm以上*3)

\*1: RS-232/USB変換アダプタ使用時は50mm以上。

\*2: パソコン接続ケーブル使用時、またはGOT複数台接続時にパソコン用RS-232インタフェースを使用する場合は80mm以上。

RS-232/USB変換アダプタ使用時に、パソコン用RS-232インタフェースを使用する場合は50mm以上。

\*3: 背面にRS-232ケーブルあるいはUSBケーブルを接続している場合は80mm以上。

### 7.4 GT1020とGT2103-Pとの比較

	使用している機種		置き換え推奨機種
	GT1020 (GOT1000シリーズ)		GT2103-P (GOT2000シリーズ)
A	50mm以上 (20mm以上*2)		50mm以上 (20mm以上)
B	50mm以上 (20mm以上)		50mm以上 (20mm以上)
C	SDカード使用時	—	50mm以上
	SDカード未使用時	50mm以上 (20mm以上)	50mm以上 (20mm以上)
D	50mm以上		50mm以上
E*1	80mm以上 (20mm以上*3)		80mm以上 (20mm以上)

\*1: GT2103-PMBDSにRS-232ケーブル使用時、あるいはパソコン接続ケーブル使用時は80mm以上。

\*2: GT1020にRS-232/USB変換アダプタ使用時は50mm以上。

\*3: パソコン接続ケーブル使用時、またはGOT複数台接続時にパソコン用RS-232インタフェースを使用する場合は80mm以上。

RS-232/USB変換アダプタ使用時にパソコン用RS-232インタフェースを使用する場合は50mm以上。

## 8. プロジェクトデータ置き換え時の注意事項

置き換え推奨機種にプロジェクトデータを書き込む場合、3章表内の「対応ソフトウェアパッケージ」に記載のソフトウェアパッケージが必要となります。

データ変換後、必ず変換データを確認してから GOT に転送してください。

GOT2000シリーズに変換したプロジェクトデータは GOT1000シリーズのプロジェクトデータに変換できません。変換前はプロジェクトデータのバックアップを取っておくことをおすすめします。

## 9. その他

オプション品（耐油カバー）について GT10モデルから GT21モデルへの置き換えは下記を参照してください。

### ■ GT105□と GT2105-Q との比較

GOT	GT105□	GT2105-Q
耐油カバー	GT05-50PCO	←

### ■ GT104□と GT2104-R との比較

GOT	GT104□	GT2104-R
耐油カバー	GT10-40PCO	GT21-04RPCO

### ■ GT1030と GT2104-P との比較

GOT	GT1030	GT2104-P
耐油カバー	GT10-30PCO	←

### ■ GT1020と GT2103-P との比較

GOT	GT1020	GT2103-P
耐油カバー	GT10-20PCO	←

# 三菱グラフィックオペレーションターミナル テクニカルニュース [ 21/22 ]

[発行番号] 姫テ - シ -0137C

---

## 改訂履歴

副番	発行年月	改訂内容
A	2014年11月	初版作成
B	2015年11月	お問い合わせ先の記載内容を更新
C	2016年8月	機種追加

## 三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社	〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)	(03) 3218-6760
北海道支社	〒060-8693 札幌市中央区北二条西4-1 (北海道ビル)	(011) 212-3794
東北支社	〒980-0013 仙台市青葉区花京院1-1-20 (花京院スクエア)	(022) 216-4546
関東支社	〒330-6034 さいたま市中央区新都心11-2 (明治安田生命さいたま新都心ビル ランド・アクシス・タワー 34F)	(048) 600-5835
新潟支店	〒950-8504 新潟市中央区東大通2-4-10 (日本生命ビル)	(025) 241-7227
神奈川支社	〒220-8118 横浜市西区みなとみらい2-2-1 (横浜ランドマークタワー)	(045) 224-2624
北陸支社	〒920-0031 金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル)	(076) 233-5502
中部支社	〒450-6423 名古屋市中村区名駅3-28-12 (大名古屋ビルヂング)	(052) 565-3314
豊田支店	〒471-0034 豊田市小坂本町1-5-10 (矢作豊田ビル)	(0565) 34-4112
静岡支店	〒422-8067 静岡市駿河区南町14-25 (エスパティオビル)	(054) 202-5630
関西支社	〒530-8206 大阪市北区大深町4-20 (グランフロント大阪タワーA)	(06) 6486-4122
中国支社	〒730-8657 広島市中区中町7-32 (ニッセイ広島ビル)	(082) 248-5348
四国支社	〒760-8654 高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)	(087) 248-0055
九州支社	〒810-8686 福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル)	(092) 721-2247

三菱 FA

検索

[www.MitsubishiElectric.co.jp/fa](http://www.MitsubishiElectric.co.jp/fa)

メンバー登録無料!

### インターネットによる情報サービス「三菱電機FAサイト」

三菱電機FAサイトでは、製品や事例などの技術情報に加え、トレーニングスクール情報や各種お問い合わせ窓口をご提供しています。また、メンバー登録いただくとマニュアルやCADデータ等のダウンロード、eラーニングなどの各種サービスをご利用いただけます。

### 三菱電機FA機器電話、FAX技術相談

●電話技術相談窓口 受付時間\*1 月曜～金曜 9:00～19:00、土曜・日曜・祝日 9:00～17:00

対象機種	電話番号	対象機種	電話番号	
MELSEC iQ-R/Q/L/QnA/Aシーケンサ一般	052-711-5111	MELSERVOシリーズ	052-712-6607	
MELSEC iQ-F/FX/Fシーケンサ全般	052-725-2271*2	位置決めユニット (MELSEC iQ-R/Q/L/Aシリーズ)		
ネットワークユニット/シリアルコミュニケーションユニット	052-712-2578	シンプルモーションユニット (MELSEC iQ-R/Q/F/Q/Lシリーズ)		
アナログユニット/温調ユニット/温度入力ユニット/高速カウンタユニット	052-712-2579	サーボ/位置決めユニット/シンプルモーションユニット/モーションコントローラ/センシングユニット/組み込み型サーボシステムコントローラ		
MELSOFTシーケンサ プログラミングツール	052-711-0037	モーションCPU (MELSEC iQ-R/Q/Aシリーズ)		
MELSOFT 統合エンジニアリング環境	052-712-2370	センシングユニット (MR-MTシリーズ)		
MELSOFT 通信支援ソフトウェアツール		シンプルモーションボード		
MELSECパソコンボード		C言語コントローラ		
C言語コントローラ/MESインタフェースユニット/高速データロガーユニット		インタフェースユニット (Q173SCCF)/ポジションボード		
iQ Sensor Solution		MELSOFT MTシリーズ/ MRシリーズ/EMシリーズ		
MELSEC計装iQ-R/Q二重化	052-712-2830*2	センサレスサーボ		052-722-2182
		インバータ		052-722-2182
		三相モータ		0536-25-0900*3*4
		ロボット		052-721-0100
		電磁クラッチ・ブレーキ/テンションコントローラ		052-712-5430*3*5
		データ収集アナライザ	052-712-5440*3*5	
MELSEC Safety	052-712-3079*2	低圧開閉器	052-719-4170	
電力計測ユニット/絶縁監視ユニット	052-719-4557*2*3	低圧遮断器	052-719-4559	
	052-725-2271*2	電力管理用計器	052-719-4556	
表示器	052-712-2417	省エネ支援機器	052-719-4557*2*3	
		小容量UPS (5kVA以下)	052-799-9489*3*6	

お問い合わせの際には、今一度電話番号をお確かめの上、お掛け間違いのないようお願い致します。

\*1: 春季・夏季・年末年始の休日を除く \*2: 金曜は17:00まで \*3: 土曜・日曜・祝日を除く \*4: 月曜～木曜の9:00～17:00と金曜の9:00～16:30  
\*5: 受付時間9:00～17:00 \*6: 月曜～金曜の9:00～17:00

●FAX技術相談窓口 受付時間 月曜～金曜 9:00～16:00 (祝日・当社休日を除く)

対象機種	FAX番号
電力計測ユニット/絶縁監視ユニット (QE8□シリーズ)	084-926-8340
三相モータ225フレーム以下	0536-25-1258*7
低圧開閉器	0574-61-1955
低圧遮断器	084-926-8280
電力管理用計器/省エネ支援機器/小容量UPS (5kVA以下)	084-926-8340

三菱電機FAサイトの「仕様・機能に関するお問い合わせ」もご利用ください。  
\*7: 月曜～木曜の9:00～17:00と金曜の9:00～16:30 (祝日・当社休日を除く)

本マニュアルは、輸出する場合、経済産業省への役務取引許可申請は不要です。

**安全に関するご注意** 本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくためご使用前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。

・本資料に記載してある会社名、製品名は、それぞれの会社の登録商標または商標です。